

大腸がん

術後補助

CAPOX(XELOX)

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		術後補助		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
カペシタビン	C法（下記参照※2）	D1-14	経口	分2	点注	120分間	21日間	原期8コース（6ヶ月間）実施 （一部症例では4コース実施）
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点注	120分間				

mFOLFOX6

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		術後補助		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
レボリネート	200 mg/m ²	D1	点注	120分間	点注	120分間	14日間	CVポート 原期12コース（6ヶ月間）実施
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点注	120分間				
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点注	全日投与				
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点注	46時間				

進行再発

AFL/FOLFIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
アムホテリブセプトヘータ	4 mg/kg	D1	点注	60分間	点注	120分間	14日間	CVポート レボリネートとイリリテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
レボリネート	200 mg/m ²	D1	点注	120分間				
イリリテカン	150 mg/m ²	D1	点注	120分間				
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点注	全日投与				
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点注	46時間				

BEV/CAPOX(XELOX)

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
カペシタビン	C法（下記参照※2）	D1-14	経口	分2	点注	120分間	21日間	
ベパシマブ	7.5 mg/kg	D1	点注	90分間				
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点注	120分間				

BEV/FOLFIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
ベパシマブ	5 mg/kg	D1	点注	90分間	点注	120分間	14日間	CVポート レボリネートとイリリテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
レボリネート	200 mg/m ²	D1	点注	120分間				
イリリテカン	150 mg/m ²	D1	点注	120分間				
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点注	全日投与				
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点注	46時間				

BEV/FOLFOXIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
ベパシマブ	5 mg/kg	D1	点注	90分間	点注	120分間	14日間	CVポート レボリネートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
イリリテカン	165 mg/m ²	D1	点注	60分間				
レボリネート	200 mg/m ²	D1	点注	120分間				
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点注	120分間				
フルオロウラシル	3200 mg/m ²	D1	点注	48時間				

BEV/IRIS

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		1コース	備考
			投与経路	投与時間	投与経路	投与時間		
S1	下記参照※1	D1-14	経口	分2	点注	90分間	28日間	
ベパシマブ	5 mg/kg	D1,15	点注	90分間				
イリリテカン	100 mg/m ²	D1,15	点注	90分間				

大腸がん

BEV/mFOLFOX6

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
ベシズマブ	5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間	14日間	CVポート レボリナートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与			
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間			

BEV/SOX

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
S1	下記参照※1	D1-14	経口	分2	21日間		
ベシズマブ	7.5 mg/kg	D1	点滴静注	90分間			
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			

BEV/TAS-102

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
トリフルリジン・チピラシル	下記参照※3	D1-5,8-12	経口	分2	28日間		
ベシズマブ	5 mg/kg	D1,15	点滴静注	90分間			

CAPOX(XELOX)

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
カペタシン	C法(下記参照※2)	D1-14	経口	分2	21日間		
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			

CPT-11(A)

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
イリリテカン	100 mg/m ²	D1,8,15	点滴静注	90分間	28日間		

CPT-11(B)

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
イリリテカン	150 mg/m ²	D1,15	点滴静注	90分間	35日間		

C-SOX

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
S1	下記参照※1	D1-14	経口	分2	21日間		
オキサリプラチン	130 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			

FOLFIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	CVポート レボリナートとイリリテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
イリリテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与			
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間			

FOLFOXIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
イリリテカン	165 mg/m ²	D1	点滴静注	60分間	14日間	CVポート レボリナートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	3200 mg/m ²	D1	点滴静注	48時間			

大腸がん

IRIS

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
S1	下記参照※1	D1-14	経口	分2	28日間		
イリノテカン	125 mg/m ²	D1	点滴静注	D1,15			

mFOLFOX6

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	CVポート レボリナートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与			
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間			

P-mab/CPT-11

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型	
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	90分間			

P-mab/FOLFIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型 CVポート レボリナートとイリノテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与			
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間			

P-mab/mFOLFOX6

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型 CVポート レボリナートとオキサリプラチンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
オキサリプラチン	85 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与			
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間			

P-mab/IRIS

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
S1	下記参照※1	D1-14	経口	分2	28日間	RAS 遺伝子野生型	
パニツムマブ	6 mg/kg	D1,15	点滴静注	60分間			
イリノテカン	100 mg/m ²	D1,15	点滴静注	90分間			

P-mab

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
パニツムマブ	6 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型	

RAM/FOLFIRI

使用薬剤	投与量	投与日	主な使用目的		進行再発		備考
			投与経路	投与時間	1コース		
ラムシルマブ	8 mg/kg	D1	点滴静注	60分間	14日間	RAS 遺伝子野生型 CVポート レボリナートとイリノテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用	
レボリナート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間			
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与			
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間			

大腸がん

C-mab (q1w)		主な使用目的		進行再発		
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ (初回)	400 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	7日間	RAS遺伝子野生型
セツキシマブ (2回目以降)	250 mg/m ²			60分間		

C-mab (q1w) /CPT-11		主な使用目的		進行再発		
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ (初回)	400 mg/m ²	D1,8	点滴静注	120分間	14日間	RAS遺伝子野生型
セツキシマブ (2回目以降)	250 mg/m ²			60分間		
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	90分間		

C-mab (q1w) /FOLFIRI		主な使用目的		進行再発		
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ (初回)	400 mg/m ²	D1,8	点滴静注	120分間	14日間	RAS遺伝子野生型 CVポート レボホリネートとイリノテカンは同時投与 携帯型インフューザーポンプ使用
セツキシマブ (2回目以降)	250 mg/m ²			60分間		
レボホリネート	200 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
イリノテカン	150 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間		
フルオロウラシル	400 mg/m ²	D1	点滴静注	全開投与		
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	D1	点滴静注	46時間		

C-mab (q1w) /1237777777 +7777777777		主な使用目的		進行再発		
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ (初回)	400 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	7日間	BRAF遺伝子変異型
セツキシマブ (2回目以降)	250 mg/m ²			60分間		
エンコラフェニブ	300 mg/body	連日	経口	1日1回		
ビメチニブ	90 mg/body	連日	経口	分2		

C-mab (q1w) /エンコラフェニブ		主な使用目的		進行再発		2023年4月NEW
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ (初回)	400 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	7日間	BRAF遺伝子変異型
セツキシマブ (2回目以降)	250 mg/m ²			60分間		
エンコラフェニブ	300 mg/body	連日	経口	1日1回		

C-mab (q2w) /エンコラフェニブ		主な使用目的		進行再発		2023年4月NEW
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
セツキシマブ	500 mg/m ²	D1	点滴静注	120分間	14日間	BRAF遺伝子変異型
エンコラフェニブ	300 mg/body	連日	経口	1日1回		

ペムプロリスマブ (q3w)		主な使用目的		進行再発		
使用薬剤	投与量	投与日	投与経路	投与時間	1コース	備考
ペムプロリスマブ	200 mg/body	D1	点滴静注	30分間	21日間	MSI-H症例限定

大腸がん

※1 S1用量

体表面積	1日投与量
1.25㎡未満	80mg
1.25㎡～1.5㎡未満	100mg
1.5㎡以上	120mg

※2 カベシタピン用量(A法)

体表面積	1日投与量
1.31㎡未満	1800mg
1.31㎡～1.64㎡未満	2400mg
1.64㎡以上	3000mg

※2 カベシタピン用量(B法)

体表面積	1日投与量
1.33㎡未満	3000mg
1.33㎡～1.57㎡未満	3600mg
1.57㎡～1.81㎡未満	4200mg
1.81㎡以上	4800mg

※2 カベシタピン用量(C法)

体表面積	1日投与量
1.36㎡未満	2400mg
1.36㎡～1.66㎡未満	3000mg
1.66㎡～1.96㎡未満	3600mg
1.96㎡以上	4200mg

※2 カベシタピン用量(D法)

体表面積	1日投与量
1.31㎡未満	1800mg
1.31㎡～1.64㎡未満	2400mg
1.64㎡以上	3000mg

※3 トリフルリジン・チピラシル用量

体表面積	1日投与量
1.07㎡未満	70mg
1.07㎡～1.23㎡未満	80mg
1.23㎡～1.38㎡未満	90mg
1.38㎡～1.53㎡未満	100mg
1.53㎡～1.69㎡未満	110mg
1.69㎡～1.84㎡未満	120mg
1.84㎡～1.99㎡未満	130mg
1.99㎡～2.15㎡未満	140mg
2.15㎡以上	150mg